

お忙しくても、約 2 分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

長すぎた金融緩和の代償 (不動産バブルを警戒)

1. 7月の首都圏の新築マンション平均販売価格は、前年同月比16%上昇し、6562万円だった。リーマンショック直前の2008年7月から、実に41%の上昇である。報道によれば、米ニューヨークマンハッタンの4~6月の新築マンション平均価格は過去最高の219万ドル。高額にもかかわらず、取引件数は前年同期比15%増と活況だ。オーストラリアのシドニーではこの10年で家賃が2倍以上にハネ上がり、今や低所得者の99%が市内には住めない水準に達した。
2. 2007年に表面化したサブプライムローン問題から10年。「100年に1度」とされた金融危機をわずか数年で乗り切るには、日米欧の中央銀行による大規模な金融緩和なくしては不可能だった。その結果、起きているのが債務の膨張だ。世界の債務の合計額は2016年末に1京8000兆円に膨らんだ。懸念されるのは、その天文学的な数字もさることながら、この10年間で国内生産(GDP)の伸び率が46%に対し、世界の総債務残高は63%増という伸び率を記録している。
3. 債務膨張が問題になるのは、資金が一部の分野や地域に偏り、過度な価格上昇を招く場合だ。今の不動産市場がそれに当たる。金融緩和によって向かう低利の借入れが容易になる。すると、供給された資金は、必ずといっていいほど不動産に向かう。そろそろ警戒度を上げるべきだ。

(参考:「週刊東洋経済」2017年9月23日号)

経営者のための理念・哲学

名門企業凋落の要因

数土丈夫 (JFEホールディングス特別顧問)

1. 最近相次いでいる門企業の凋落は、トップが権力欲や利己心にとらわれて現場への関心を失い、時代の変化について行けなくなったところに要因があると感じます。組織のリーダーがこうした愚を犯さないために、様々な英知を授けてくれるのが、「管子」をはじめとする東洋古典です。
2. そこに収められている先賢の教えの要点は、己を修め人を治める「修己治人」、世を治め民を救う「経世済民」、人間関係の対処法である「応対辞令」に集約され、この複雑な現代にも通ずる普遍性に富んでいます。ハーバードやオックスフォードなど世界の一流ビジネススクールで、最先端のリーダー論として教えられているようなことは、実は東洋では何千年も前から説かれていることなのです。

(参考:「致知」:2017年11月号)

経営者のための営業学

タクシーが乗り放題を導入へ

1. タクシーに、鉄道の定期券のような、定額で乗り放題になる運賃体系が新たに導入されそうだ。国土交通省と複数のタクシー事業者で、来年度から実証実験をスタートし、再来年度に本格導入する見込みだ。利用者と時間帯、エリアを限定して乗り放題にし、従来の距離や時間に応じて加算される運賃よりも割安な運賃を設定する。
2. タクシー業界の旅客運送量は過去20年で4割も減るなど、電車やバスに比べて「独り負け」の状況だ。一方、主に子育て世帯や高齢者からは、子供の学校や塾の送迎、通院や買い物などの生活の足として「もっと手軽に利用できたらいいのに」という声は多い。乗り放題にすることで、「タクシーは高い」「いくらかかるかわからない」といった利用者の心理的ハードルを下げ、タクシー需要を喚起するのが狙いだ。

(参考:「週刊ダイヤモンド」2017年9月30日号)

古典に学ぶ

無理な真似 不自然な行動はしない

(解説) 孔子が曰われた「罪を天に獲る」とは、無理な真似をして、不自然な行動に出ずるという意味であろうかと思う。無理な真似をしたり不自然な行動をすれば、必ず悪い結果を身の上に受けねばならぬに極まっている。その時になって、その尻をどこかへ持ってゆこうとしたところで、どこへも持ってゆきどころがないということになる。

(参考: 渋沢栄一「論語と算盤」: 国書刊行会)